

「新郷土資料館基本構想(素案)」  
パブリックコメントの中間報告について

平成28年12月27日  
八王子市教育委員会 生涯学習スポーツ部 文化財課

「新郷土資料館基本構想(素案)」について、平成28年12月10日から12月24日までに皆様からいただいたご意見の状況を報告いたします。

報告対象期間:平成28年12月10日(土)～平成28年12月24日(土)  
(パブリックコメント実施期間は平成29年1月15日まで)

意見提出者数: 3 人

番号	頂いたご意見の概要
1	ローマ法王や、皇族の方などにも、来て頂けたら良いな、と思います。出来るだけ、広く利用出来る様にしたいですね。(案件名の『「新郷土資料館基本構想(草案)」』について)
2	①30～100人程度の方が収容できる室を設ける。(理由)作業台(移動可能)を置き、講習会・サークル活動等で簡単な作業をすることができる。子供の科学教室として使用したり、小・中学校の利用促進にもなる。 ②100～150人が集まれる小ホールを設ける。床面は平面で、間仕切り可能なものとする。(理由)いろいろな講演会や企画展が開け生涯学習教育としても利用できる。集い交流の場としても使える。 ③建物の上層階に市内全体が展望できる場所を設ける。(理由)高台の傾斜地にある利点を生かし、市街地が展望できれば、郷土の姿がわかりやすい。東西南北が見えればよいが、少なくとも北側市街地が見えるとすばらしい。 ④八王子市の観光地の案内所を設ける。(理由)八王子市内の観光地を詳しく知ってもらい、たずねてもらおう。市外の関連機関の案内もでき、ネットワークの中心的機能をはたせる様にする。 ⑤建物の入口と交通機関の停車場所との距離を短かくする。(理由)路線バス観光バス、一般自動車の駐停車の場所から建物の入口までの距離が、あまり長いと、歩く距離が長くなるため、子供・高齢者が来場しづらくなり、来館者が減少する。 ⑥建物入口への東西南北通路を確保する。(理由)傾斜地のため、長い距離歩くのは大変である。八王子駅北口及び京王片倉駅から、遠まわりせず、無理なく建物入口に到達できることが必要です。又、東西の道路へも、短時間で出られる様にする必要がある。
3	私が近郊の資料館を幾つか見た中で是非参考にして頂きたいのは、府中市郷土の森博物館と川越市博物館の2箇所が印象に残っています。 小中学生でも分かり易い、映像や音声での紹介、案内人に依る説明。ブース別展示(特別・常設)ギャラリー・講座教室・講演会場等。 インターネットの紹介も有りますが、実施見学をして参考にして下さい(八王子の歴史を古代から現代また未来を表現して欲しい。)以上